

令和7年度就学援助費受給申請書  
【新入学児童生徒学用品費の入学前支給】  
(要保護及準要保護児童生徒に係る世帯票兼委任状)

平取町教育委員会教育長様

私は、就学援助費受給の申請をいたします。

なお、私(同居の家族を含む。)の収入について、平取町教育委員会が調査・確認のため課税資料を閲覧し、これを判定の根拠として用いることに同意します。

令和8年 月 日

申請者(保護者) 住所 平取町

氏名 ㊞

※新小学1年生と新中学1年生がいる場合、申請書は  
小学校・中学校それぞれ学校ごとで作成してください。

電話番号 - -

携帯電話 - -

申請児童生徒	No.	氏名	世帯主との続柄	生年月日			R8.4.1時点 年齢	学校名	R8.4.1時点 学年	前年度援助 費受給有無
	1			H			歳		新1年	有・無
	2			H			歳		新1年	有・無
	3			H			歳		新1年	有・無
上記以外の家族の状況	No.	氏名	世帯主との続柄	生年月日			R8.4.1時点 年齢	勤務先又は学校名		収入額 ※町教委記入
	1		世帯主	S			歳			
	2			S			歳			
	3			S			歳			
	4			S			歳			
	5			S			歳			
	6			S			歳			
	7			S			歳			

就学援助を必要とする理由(該当するものを○で囲んでください。)

1. 生活保護法に基づく保護を受けている。

2. 次の項目に当てはまる。(前年度又は当該年度)

- 1 生活保護法に基づく保護が停止又は廃止された
- 2 町民税が非課税となった
- 3 町民税が減免された
- 4 固定資産税が減免された
- 5 個人事業税が減免された
- 6 国民年金の掛金が減免された
- 7 国民健康保険料が減免又は徴収猶予された
- 8 児童扶養手当が支給された
- 9 生活福祉資金の貸付を受けた

3. 上記には該当しないが、経済的な理由により就学援助を必要とする。(その理由を下の欄に具体的に記入して下さい。)

添付書類(提出書類の□に✓を入れてください。)※写し可

- ☐令和7年分源泉徴収票
- ☐通帳(口座番号や名前がわかるように)
- ☐各種年金受給証書(振込通知書含む)
- ☐令和7年分確定申告控え
- ☒源泉徴収票を提出される場合は不要

委任状

平取町教育委員会教育長様

私は、平取町から支給される就学援助費の請求及び受領に関する一切の権限について、平取町教育委員会に委任します。

令和8年 月 日

申請者氏名 ㊞

# 記入例

## 令和●●年度就学援助費受給申請書 【新入学児童生徒学用品費の入学前支給】 (要保護及準要保護児童生徒に係る世帯票兼委任状)

平取町教育委員会教育長 様

私は、就学援助費受給の申請をいたします。

なお、私(同居の家族を含む。)の収入について、平取町教育委員会が調査・確認のため課税資料を  
として用いることに同意します。

令和●●年●●月●●日

**新小学1年生と新中学1年生がいる場合、申請書は小学校・中学校それぞれ学校ごとで作成してください。**

(保護者)

住所 平取町 本町88番地1

氏名 平取 太郎

電話番号 01457 - 2 - 2619

携帯電話 090 - 1234 - 5678

署名押印を忘れずに  
お願いします。

平取

新小学校1年生の場合	名	世帯主との続柄	生年月日	R●.4.1時点 年齢	学校名	R●.4.1時点 学年	前年度援助 費受給有無
1	平取 ますらふ	子	H ■■ 6 6	6 歳	〇〇小学校	新1 年	有 (無)
2	平取 二郎	子	H ■■ 7 7	12 歳	〇〇中学校	新1 年	(有)・無
<p>生計を共にする家族全員を記入してください。 添付書類は、収入がある人全員分が必要です。(パート・アルバイト・年金等全て含む。)専業主婦など、職がない場合は空欄にせず、「無職」と記入願います。 書ききれない場合は、申請書をもう一枚使用して記入してください。</p>							
上記以外の家族の状況	氏名	続柄	生年月日	4.1時点 年齢	職業・学級	※町教委記入	
1	平取 太郎	世帯主	S H ■■ 1 1	51 歳	〇〇建設	記入不要です	
2	平取 花子	妻	S H R ■■ 2 2	50 歳	無職		
3	平取 平太郎	祖父	S H R ■■ 3 3	77 歳	無職(年金受給)		
4	平取 一郎	子	S H R ■■ 4 4	17 歳	〇〇高等学校3年		
5	平取 二郎	子	S H R ■■ 5 5	13 歳	〇〇中学校2年		
6			S H R				
7			S H R				

就学援助を必要とする理由(該当するものを○で囲んでください。)

1. 生活保護法に基づく保護を受けている。

2. 次の項目に当てはまる。(前年度又は当該年度)

- 1 生活保護法に基づく保護が停止又は廃止された  
② 町民税が非課税となった  
3 町民税が減免された

- 4 固定資産税が減免された  
5 個人事業税が減免された  
⑥ 国民年金の掛金が減免された

- ⑦ 国民健康保険料が減免又は徴収猶予された  
8 児童扶養手当が支給された  
9 生活福祉資金の貸付を受けた

該当するものすべてに○をする。  
ただし、新築による固定資産税の減免は該当しません。

3. 上記には該当しないが、経済的な理由により就学援助を必要とする。(その理由を下の欄に具体的に記入して下さい。)

・父親の会社が倒産し、転職したばかりで生活が不安定であり、祖父が入退院を繰り返し多額の医療費がかかるため  
※具体的な内容を記入して下さい。

添付書類(提出書類の□に✓を入れてください。)※写し可

- ☑令和●●年分源泉徴収票 ☑通帳(口座番号や名前がわかるように) ☑各種年金受給証書(振込通知書含む)  
□令和●●年分確定申告控え ※源泉徴収票を提出される場合は不要

### 委任状

平取町教育委員会教育長 様

私は、平取町から支給される就学援助費の請求及び受領に関する一切の権限について、学

令和●●年●●月●●日

署名押印を忘れずに  
お願いします。

申請者氏名 平取 太郎

平取